

JAPAN SPORT COUNCIL

未来を育てよう、スポーツの力で。

10 facilities

歴史ある10施設を所有

国立競技場は東京 1964 大会、東京 2020 大会のメインスタジアムです。ラグビー場、サッカー場、艇庫、ハイパフォーマンススポーツセンター(HPSC)などの運営も行っています。



1964 to 2020

109 medals

東京2020大会での
109個のメダル獲得に貢献

オリンピック及びパラリンピック競技における国際競技力向上を図るため、選手強化事業への助成や、スポーツ科学・医学・情報面での研究・支援を行うと共にトレーニング環境の提供を行っています。



95% subscription

日本の約95%の
児童生徒等が加入

学校の管理下における災害に対する医療費等の給付を行うことで、円滑な学校教育の実施に貢献しています。



202.9 billion yen

約2029億円の
スポーツへの支援

スポーツくじの販売を行い、その収益によって、東京 2020 大会、ラグビーワールドカップ 2019、世界選手権などの国際競技大会、トップアスリートの発掘・育成、地域のスポーツ施設整備などに対して助成しています。



31 networks

世界の31機関以上と連携

イギリス、オーストラリア、オランダ、フランスなどのスポーツ機関やアジア諸国とネットワークを形成し、スポーツ発展のための相互協力・活動を行っています。



884 networks

日本の884
地方公共団体との連携

JAPAN SPORT NETWORKでは、地域スポーツ政策イノベーションプラットフォームを運営し、地域とスポーツの活性化を図っています。



反対側の面には英語の Uni-Voice コードがあります。Uni-Voiceのご利用には専用アプリのダウンロードが必要です。